

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和3年7月～9月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗事件も多く発生しています。金融機関をご利用の際は、日時や場所を変え常に周囲の状況を確認するようにしてください。

万が一強盗被害に遭った場合は、犯人の要求に従い絶対に抵抗しないでください。

(2)主な事件概要

- ・ 7月11日午前9時頃、アスンシオン市セントロ地区の路上で、歩行中の女性がオートバイで接近してきた2人組の強盗に携帯電話を強奪された。
- ・ 7月15日午後1時頃、アスンシオン市イタウ地区の路上で、女性が車から降りたところ、別の車で接近してきた2人組の強盗に拳銃で脅され、現金を強奪された。
- ・ 8月9日午前9時頃、セントラル県リンピオ市の路上で、車で移動中の男性が信号待ちで停車していたところ、オートバイに乗った武装集団に襲撃され射殺された。
- ・ 9月6日午前10時頃、セントラル県フェルナンド・デ・ラ・モラ市の路上で、女性2名が車で移動中、別の車で接近してきた強盗に車を停止させられ現金を奪われた。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

- ・ 8月14日、アルト・パラナ県バラカジュ市で、ブラジル人農業経営者の妻が誘拐され、犯人から

家族に身代金の要求があった。警察の捜査活動により事件発生から3日後の17日に被害者の自宅から30km離れた場所で誘拐犯4名が逮捕され被害者も無事に保護された。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

路上強盗被害が多発しており、多額の現金を所持している者を狙った犯行が多くみられます。情報の取り扱いには十分に注意してください。